令和4年第2回定例会

一般質問通告書

岡 谷 市 議 会

目 次

		ーン
1 笠 原 征三郎 詞	轰 員·····	1
2 山 崎 仁 詞	& 員······	1
3 遠 藤 真 弓 詩	& 員······	2
4 今 井 義 信 詩	養 員	2
5 吉 田 浩 詩	養 員	3
6 早 出 すみ子 詩	養 員······	3
7 中島秀明	養 員	4
8 早出一真壽	& 員······	5
9 中島保明	養 員	5
10 浜 幸 平 詩	養 員	6
11 田 村 みどり 詞	轰 員	7
12 武井友則	& 員······	7
13 大塚秀樹	轰 員······	8
14 渡 辺 太 郎 詩	養 員······	8

§ 1 笠原 征三郎議員

1 物価高騰から市民の暮らしを守る支援策について (市長、部長) 最近の物価高騰が、市民の暮らしを直撃し、どの家庭も日々の生活のやりくりは、いっ そう大変になっています。

岡谷市として、現在の物価高から市民の暮らしを守るためには、支援策が何としても必要と思います。現在の岡谷市の取り組みについてお聞きします。

2 後期高齢者の医療費窓口負担金の軽減について (市長、部長)

いよいよ、この10月から、後期高齢者医療制度において、所得制限はあるというものの医療費窓口負担が1割から2割となります。すなわち2倍の負担となるわけです。

岡谷市民の命・健康を守るためには、市独自の負担軽減策が求められます。 どの様に考えておられるのかお聞きします。

3 国民健康保険税の引き下げについて (市長、部長)

毎年の国民健康保険税の引き上げは、国民健康保険加入者の日々の暮らしをますます圧 迫してきています。今後もこの国民健康保険税の引き上げは続くとの事ですが、加入者の 命・暮らしを守ることを真剣に考えるならば、どうしても国民健康保険税の引き下げは必 要と考えますが、どのようなお考えをお持ちでしょうか。

§ 2 山崎 仁議員

- 1 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」について (市長、部長)
- (1)子育て支援アプリ「げんきっずおかや」の機能と利用状況 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」の機能と利用状況についてお聞かせ願います。
- (2)子育て支援アプリ「げんきっずおかや」への児童遊園の情報掲載 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」に今回児童遊園の情報が掲載されたが、どうい うものかお聞かせ願います。
- (3) 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」の周知方法 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」の周知方法についてお聞かせ願います。
- (4) 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」の今後の展開 子育て支援アプリ「げんきっずおかや」の今後の展開についてお聞かせ願います。
- 2 市内の交通安全について (市長、部長)
- (1) 岡谷市内における交通事故の状況 過去3年間の交通事故の状況についてお聞かせ願います。
- (2) 交通ルールとマナー

現在、一方通行に指定されている道路の交通ルールとマナーが守られていない状況に対する市の考え方と市民からの苦情についてお聞かせ願います。

§ 3 遠藤 真弓議員

1 避難情報等の発令の周知について (市長、副市長、部長)

土砂災害の避難情報発令基準に於いて、新たに緊急速報メール(エリアメール)が配信 されるとのことだが、緊急速報メール(エリアメール)とはどのようなものか。特に、メ ール配信@おかやとの違いはなにかお聞きします。

- 2 行政とオカヤペイの連携について (市長、副市長、部長)
- (1) "未来のげんきっず" 応援事業

子育て支援として導入された事業だが、全体としてどのような評価をしているかお聞き します。

(2) 健康ポイント事業

健康診断受診者を増加させ健康寿命を延ばすことが目的だと理解しているが、その効果 についてお聞きします。

(3) 福祉とオカヤペイが連携することの意義

オカヤペイは地域経済の活性化が一番の目的だと思う。市側から見て、福祉がオカヤペイと連携することにどのような意義があるのかお聞きします。

- 3 外国籍の市民等について (市長、副市長、部長)
- (1) 技能実習生と多文化共生

コロナ禍に於ける技能実習生の状況と受け入れ企業の状況についてお聞きします。

(2) 避難民

ウクライナ避難民を円滑に受け入れるために県は公式ホームページに専用ページを開設しています。その中で、県と連携して支援を検討する30市町村(5月30日現在)の中に岡谷市がありました。市としてどのような支援を検討しているのかお聞きします。

4 松くい虫被害について (市長、副市長、部長、技監)

市内での被害は2018年(平成30年)にはじめて確認されてから9件が報告されています。諏訪圏域では諏訪地方松くい虫予防対策協議会を中心に、早期発見・早期駆除を徹底し、監視活動の強化など予防対策を講じていることは承知しています。そろそろ今年も松くい虫被害の発生時期となってきましたが、今年度の状況や対策等をお聞きします。

§ 4 今井 義信議員

- 1 産業振興の取り組みについて (市長、部長)
- (1) 景気動向・雇用状況

令和4年4月の市内企業景気動向の状況について、お伺いしたい。

(2) 中小製造業が今取り組むべきDXと人材育成

製造業のニューノーマルに向けて、中堅・中小企業が取り組むべき課題や、ポイントについて、お伺いしたい。

(3) 高年齢雇用継続給付

高年齢雇用継続基本給付金と、高年齢再就職給付金について、内容をお伺いしたい。

2 岡谷市の歴史、文化の伝承及び保存への取り組みについて

(市長、教育長、部長、参事)

(1) 岡谷シルク推進事業

「岡谷シルク」認証制度の創設が報道されていたが、それぞれの事業の現在までの進捗状況をお伺いしたい。

(2) 岡谷市史の編さん

「行政を挙げて取り組まなければならない大切な事業であり、方向性について考えてまいりたいと思っております。」といった市長さんの丁寧な答弁がされているが、現在までの検討の状況をお伺いしたい。

§ 5 吉田 浩議員

- 1 中学校の部活動の現状について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) コロナ禍における練習や試合等の実施状況 コロナ禍においての中学校部活動の練習や試合等の実施状況についてお伺いします。
- (2) 岡谷市の各中学校の部活動の現状 岡谷市の各中学校の部活動の活動状況についてお伺いします。
- 2 岡谷市における各小中学校と保護者や保護者関係団体等との連携について

(市長、教育長、部長、参事)

- (1) コロナ禍における保護者や保護者関係団体からの要望 コロナ禍において保護者や保護者関係団体から要望や相談はどの程度あったのかお伺 いします。
- (2) PTA等、保護者関係団体と各小中学校との連携 岡谷市の各小中学校においてPTA等、保護者関係団体の役割や連携についてお伺いします。

§ 6 早出 すみ子議員

- 1 ヤングケアラーについて (市長、副市長、部長)
- (1) 国県市の動向

2020年頃から、大人に代わり家族の世話を担う「ヤングケアラー」が取り上げられ、 18歳未満の子どもの実態調査がおこなわれています。2021年度及び2022年度の 動向をお聞きいたします。

(2) 必要な支援策

要保護児童対策地域協議会の活動状況をお聞きいたします。

- 2 生理の貧困について (市長、副市長、教育長、部長、参事)
- (1) 県と市の取り組み

2021年度にコロナ禍において可視化された問題で、国、県、自治体が取り組んでいます。県と市の取り組みをお聞きいたします。

(2) 生理用品の配布

学校ではどのように配布しているのか、お聞きいたします。

3 4回目の新型コロナワクチン接種について (市長、副市長、部長)

(1) 概要

新型コロナウイルス感染症が長期間続き、ウィズコロナの時代になっています。現在は、 感染拡大が落ち着いてきている状況ですが、こうした中で実施される、岡谷市での4回目 の新型コロナワクチン接種の概要、特に3回目までとの違いについてお聞きいたします。

(2)課題

これまでに、1回目から3回目まで新型コロナワクチンの接種を実施されてきましたが、 課題として捉えていることがあればお聞きしたい。また、4回目接種へ向け、その課題に どのように取り組んでいくつもりなのかお聞きします。

§ 7 中島 秀明議員

- 1 地域創生推進課について (市長、副市長、部長)
- (1) 地域創生推進課新設の背景と目的

令和4年度の組織改編で企画政策部内にあったまち・ひと・しごと創生推進室が廃止されて地域創生推進課が新設されました。地域創生推進課の新設に至った背景と目的について、お聞きします。

(2) 地域創生推進課の体制と役割

地域創生推進課が新設されてから二ヶ月が経過します。既に、様々な取り組みにも着手されていますが、地域創生推進課の現在の体制と役割について、お聞きします。

- 2 次世代高速通信モジュール評価試験拠点(5Gラボ)について (市長、副市長、部長)
- (1) 次世代高速通信モジュール評価試験拠点(5Gラボ)の施設の概要

県の施設である長野県工業技術総合センターに、これまでの施設に加えて、次世代高速通信モジュール評価試験拠点(5 G $\overline{9}$ ボが新設されました。この施設の概要に関して、お聞きします。

(2) 市内企業に向けた活用の促進

高速大容量・低賃・多接続性等の特長を有した第五世代通信と呼ばれる5Gの開発拠点となる施設と機能とを市内企業が効果的に活用していくための取り組みについて、市の考えをお聞きします。

- 3 ウクライナ侵攻について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) 学校におけるウクライナ侵攻に関する取り扱い状況

ウクライナへの侵攻が始まって三ヶ月が経過しますがメディアを通じてリアルタイム の映像と共に様々な情報が発信されています。市内の学校現場における、これらの情報や ウクライナ侵攻に関連する様々な事柄の取り扱い状況について、お聞きします。 (2) 学校教育におけるウクライナ侵攻の今後の取り扱い方針と対応

ウクライナ侵攻に関しては、様々な視点と立場から多くの意見や考えが出されていますが、学校の学びの場におけるウクライナ侵攻に関連した内容の今後の取り扱い方針と対応 について、お聞きします。

§ 8 早出 一真議員

1 8月大雨による災害からの復旧と防災対策について (市長、部長)

昨年の8月大雨による災害により被害を受けた公共土木施設の大部分については復旧 工事が完了していますが、まだ、手つかずの部分もあり、梅雨の到来にあたり対応が必要 と思われますが市の見解をお聞きします。

- 2 教職員の負担軽減について (市長、部長、教育長、参事)
- (1) 給食費の公会計化

文部科学省では「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」を策定し、全国の地方 公共団体に公会計化を推進するよう示してきました。本市もそれに準じていく方向と思わ れますが、市の見解をお聞きします。

(2) 部活動の在り方

部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われるものであり、学習意欲の向上や 責任感、連帯感の涵養等に資するものであり、学校教育の一環として、学習指導要領に位 置付けられた活動であると思いますが市の見解をお聞きします。

3 少子化対策と不妊治療 (市長、部長)

令和4年4月から不妊治療が保険適用になりました。基本的には3割負担になり、とても 喜ばしいことであります。現在、不妊に悩んでいる、また、検査や治療をされている夫婦が どれくらいいるのかお聞きします。

§ 9 中島 保明議員

1 子どもの教育格差解消に向けた岡谷市の取り組みについて

(市長、教育長、部長、参事)

(1) ヤングケアラーの実態調査結果

国の実態調査結果とそれを市がどのように受け止めているかお聞きしたい。

(2) 教育格差解消に向けた岡谷市の取り組み 教育委員会の具体的な取り組みをお聞きしたい。

(3)子どもの教育格差について教育長の思い 教育現場での対策についてお考えをお聞きしたい。

- 2 将来に残す災害の記録について (市長、部長)
- (1) 『忘れまじ豪雨災害』の目的と効果

平成18年7月豪雨災害については、三年後の平成21年に『忘れまじ豪雨災害』が市により制作・発行された。その目的と効果(届いた反響・評価など)をお聞きしたい。

- (2) 昨夏の災害に関する同様の記録の作成の意図 作成の予定や思いがあるかどうかお聞きしたい。
- 3 ララオカヤの権利取得について (市長、部長)
- (1) 現在の取り組み状況 現在の取り組み状況をお聞きしたい。
- (2) 今後の予定今後の予定をお聞きしたい。

§ 10 浜 幸平議員

- 1 少子化に対応した活力ある学校づくりについて (市長、副市長、教育長、部長、参事)
- (1) 少子化による小学校間格差の課題と対応

本市の小学校における児童数において現在、最大最小で約5-6倍の開きがある。ここ数年の全体の児童数が減少傾向の中、児童数の開きは変わっていない。そこで小規模校のメリット・デメリットについて、どのような見解であるのかお尋ねをいたします。

(2) 学校給食の自賄い方式

本市の学校給食においては、併設された給食施設において直接提供されているが学校規模により、運営コストなどについて格差が生じているのではないかと懸念される。現状はどのような状況であるのかお尋ねをいたします。

(3) 将来を見据え、小・中学校の防災面における連携強化の課題

過去の教育長の答弁において、「直ちに一貫校という形態での実施は困難ですが、将来 を見据え両校が連携を強められるよう支援してまいります。」との発言があります。その 後、小・中学校の連携の強化について、どのような進展状況であるかお尋ねをいたします。

(4) 少子化を乗り越える創意と工夫

少子化の傾向は、避けて通れない課題と考えている。少子化による学校への影響をどのように乗り越えていくのか。 具体的な政策と展望について、お尋ねをいたします。

- 2 脱炭素社会へ向けての市政推進と展開について (市長、副市長、教育長、部長、参事)
- (1) 「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」の発出とその内容 宣言発出に至った経過と内容についてお尋ねをしたい。
- (2) 太陽光発電設備の設置に係る条例制定

岡谷市は「岡谷市再生可能エネルギー設備の設置等に関するガイドライン」を策定しているが、太陽光発電設備に関して、市民から相談、苦情、要望などは寄せられているのかお尋ねいたします。

- (3) 防災上の視点から、指定避難所への太陽光発電設備の設置 災害時の指定避難所である、市内小中学校・公民館・区民センターなど施設への設置状 況ととともに、今後の設置予定についてお尋ねいたします。
- (4) 市内の野立て太陽光発電施設に対する課税状況

市内に設置されている10kw以上50kw未満の発電施設約150カ所に係る固定

資産税の課税状況についてお尋ねいたします。

(5) 製造業における再生可能エネルギーの利用促進

今後の電気料値上げを想定する中で、安定した電力確保は重要な課題であると考える。 市内中小製造業に対する支援策などについてお聞きしたい。またグリーン成長投資促進支援事業について、創設の背景また内容などにつきお尋ねいたします。

§ 11 田村 みどり議員

- 1 岡谷市の道路行政について (市長、部長)
- (1) (仮称)諏訪湖スマートインターチェンジ整備事業

岡谷市、諏訪市、長野県、NEXCO中日本の四者で行う事業ですが、岡谷市側の下り線の工区、県施工のアクセス道路に関して、令和3年度、地元対応も含めた進捗状況をお聞きいたします。

(2) 道路安全施設実証実験

生活道路安全対策事業において、可搬式ハンプの実証実験を実施しておりますが、この実験を行うに至った経過についてお聞きいたします。

- 2 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学校生活について (教育長、部長、参事)
- (1) マスク生活による弊害と子どもの育ち

コロナ禍で長期化する児童生徒のマスク生活による弊害について、岡谷市教育委員会で はどのように捉えておられるのかお聞きいたします。

(2) コロナ禍における修学旅行

長期化するコロナ禍での修学旅行の目的について、どのように捉えておられるのかお聞きいたします。

(3) コロナ禍における参観日

長期化するコロナ禍での授業参観日の目的について、どのように捉えておられるのかお聞きいたします。

§ 12 武井 友則議員

- 1 防犯灯について (市長、部長)
- (1) 防犯灯の数とLED化の状況

市内防犯灯の数とLED化の状況についてお聞きします。

(2) LED化補助の内容

市で行っている防犯灯設置補助事業についてお聞きします。

(3) 電気料金

防犯灯の電気料金の負担についてお聞きします。

- 2 学校給食について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) 食料品価格高騰の影響

食材価格が高騰していることの給食費への影響についてお聞きします。

(2) 栄養士、調理員の確保状況

給食に関わる職員の確保状況についてお聞きします。

(3) 給食費の状況

給食費の徴収状況についてお聞きします。

§ 13 大塚 秀樹議員

- 1 岡谷市消防団について (市長、部長)
- (1) 操法大会と設備の活用

操法大会が3年連続で中止となった。過去の答弁で、「消防操法は消防団活動の根幹をなす訓練と認識し、操法大会に重きを置いた消防団運営を図っていく」とのことであったが、団員の士気の維持やチームワークの醸成に変化は出ていないかお聞きしたい。

(2) 豪雨や地震災害への対応

豪雨や地震などの災害に対する消防団員の知識習得のための研修や救助訓練などの実施状況をお聞きしたい。

(3) 分団の将来像

人材の確保について、20代、30代前半の若手の団員が少数であると思われるので、 現在の団員の平均年齢と若手年代の団員確保に向けた行政としての支援策、特に団員の負 担を軽減するための対策をお聞きしたい。

§ 1 4 渡辺 太郎議員

- 1 子ども・若者の育成支援について (市長、教育長、部長、参事)
- (1)輝く子どもの育成

子ども・若者の育成支援は、岡谷市の未来に直結する重要な取り組みです。

「岡谷市子ども・若者育成支援計画」は点検・評価について、適切なPDCAサイクルによる進行管理を実施し、個別計画で設定されている、多くの成果指標(KPI)の把握と検証に取組むとしていますが、計画の現状と推進状況についてお伺いします。

(2) 児童·生徒数

令和3年度教育要覧の「人口及び児童生徒数の年比較」によると、児童・生徒数の減少 が進んでいます。

岡谷市の増減指数について、県内他市、近隣の町村と比較して、どのような特徴がある かお伺いします。

(3) リトルベビー・ハンドブック

リトルベビー・ハンドブックは、小さく生まれた赤ちゃんと保護者のために作られた低 出生体重児用の母子健康手帳です。母子健康手帳の現状とリトルベビー・ハンドブックに ついてお考えをお伺いします。 2 岡谷市保育園整備計画について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 中期計画

幼保小の連携強化を加味した計画とするため「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」と整合を図り策定すると聞いていますが、これまでの検討内容についてお伺いします。

(2) 全体計画

計画期間は、前期・中期・後期の3区分に分け、全体を7次整備とし、各次、概ね2年から3年程度を1つの整備期間とするとしています。前期計画の実績から1園整備に4年から5年程度が想定され、中期計画も先送りになりました。全体計画についてどのように考えているのかお伺いします。

3 防災・減災対策の推進について (市長、部長)

(1) 大雨、豪雨災害対策

地球温暖化に伴う気候変動により、大雨による降水量の増加や局地化、短時間強雨の発生頻度の増加が予測され、水害の激甚化が危惧されています。市民の生命・財産を守る、 大雨、豪雨による土砂災害、風水害に対する取り組みの現状についてお伺いします。

(2) 水位計、雨量計の活用

水位計と雨量計の設置状況と機能についてお伺いします。